

こえに だして よみましょう。

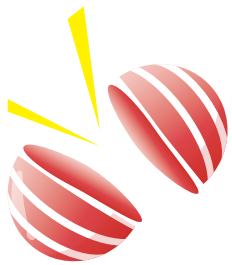
飴だま ⑤

新美南吉

お母さんはまっさおになって、子どもたちをかば
いました。いねむりのじゃまをした子どもたちを、さ
むらいがきりころすと思ったのです。

「飴だまを出せ。」

とさむらいはいいました。



お母さんはおそろおそろ飴だまをさしだしました。

さむらいはそれを舟のへりにのせ、刀でぱちんと
二つにわりました。

そして、

「そおれ。」

とふたりの子どもにわけてやりました。
それから、またもとのところにかえって、こっくり
こっくりねむりはじめました。